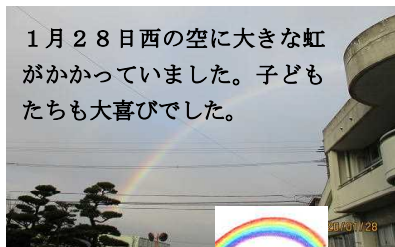


# 下田小だより

令和2年2月3日号 No22  
久留米市立下田小学校  
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「チャレンジ！」☆☆☆



1月28日西の空に大きな虹がかかっていました。子どもたちも大喜びでした。

久留米市内では、インフルエンザによる学級閉鎖をしている学校があります。また、新型コロナウイルスによる新型肺炎のニュースも連日報道され心配するところです。下田小学校では、現在インフルエンザや風邪の欠席はなく元気に登校しています。引き続き手洗い、うがい、マスクの着用など予防に努めていきたいと思っております。毎朝登校すると上着を脱いで、運動場を走り回っている子どもたちです。しっかり体力をつけて冬を乗り切りたいと思っております。

## ～読書応援隊・学習参観・人権講演会・親子ふれあい活動への参加ありがとうございました～

1月23日（木）は、朝から学校行事が目白押しでした。それぞれの学年での取組にご参加いただきありがとうございました。1時間目に次年度の学級編制についての説明を行いました。新1年生が5名入学ということで、本年度と同じく1年・6年は単式学級。2・3年、4・5年は複式学級となります。複式学級になると、2学年一緒に学習となり子どもたちも先生も工夫した学習を進めていくこととなります。担任の先生だけでは、学習が進められないので、他の学年の先生や担任外の先生の授業も受けるようになります。本年度もいろんな先生に教えてもらっている子どもたちです。1時間1時間を大切にしっかりと学んでいます。令和2年度は新しい学習指導要領の実施となり、教科書も内容が新しくなります。今まで習わなかった内容も出てきます。今、先生方で4月からの計画を作っているところです。複式の学習でも子どもたちがしっかりと学べるように先生方で知恵を出し合って頑張っています。

1時間目に読書応援隊と称して読書活動の大切さについての講演がありました。小さい頃から文字に親しみ、本を読むことが好きになることで心も豊かになります。

今、図書委員会の取組で1000ページ読んだらお楽しみ抽選券がもらえるという読書を頑張る取組が行われています。さっそく1000ページ以上読んで抽選券をゲットした2年生がいます。2月いっぱい取組です。3月の全校朝会で抽選会がありますので、豪華???景品をめざして読書を頑張りたいと思っております。



読書抽選券



読書応援隊のお話を聞く1・2・3年生

2分の1成人式 4年生



2時間目は、学習参観でした。1年生は親子ふれあい活動を楽しみました。2年生は国語の学習、3年生は理科の学習、5・6年生は合同で道徳の学習でした。4年生は2分の1成人式が行われました。生まれてからの10年間をふり返り、たくさんの人の支えで成長したことを実感したと思います。どの学年も、学習に集中して頑張る姿を見ていただいたことと思います。

3, 4時間目は、「人権講演会」でした。昨年引き続き元江上小学校長の笠誠先生にきていただきました。「ビューティフルネーム」と題して一人一人の名前は命であることを伝えてくださいました。名前を変な呼び方に変えて呼んでいることがあります。この講演会を聞いて、名前大切さを感じてくれたことと思います。相手が嫌なことを「言わない」「しない」「できない」自分であり続けることの大切さを全校児童が感じてくれたと思います。下田小学校に温かい心がたくさん広がることを期待します



歌あり劇ありと熱演の笠先生

## ～1月のスローメディアウィークを振り返って

### 保護者からのメッセージ

- 1年「読書はしているのでよかったです。いろんな本を読んでほしいです」
- 2年「毎日の生活リズムは安定していますが、休日前はご褒美にテレビを見たり、読書や家族団らんの時間を取ってます」
- 3年「お手伝いをしてくれることが増えて大変助かりました。又お願いします」
- 4年「学習をもっと頑張って。9時に寝るように今回は頑張ったね」
- 5年「集中して勉強することができていました」
- 6年「ゲームの時間はないのですが、テレビを見ないっていうのは難しいです。少しずつ減らしていきたいです」

1月14日（火）～20日（月）までをスローメディアウィークとして取り組みました。1月は、ゲーム時間、寝る時刻、読書数の目標を家族で決めて取り組んでもらいました。1・2年生は家庭で決めたルールを守るため家族で協力し合っている様子が伝わってきました。上級生は、数名がやる気なしの記録でカードが戻ってきたり、記録せずにカードをなくしたりして残念な人もいましたが、ほとんどの家庭で協力して記録や振り返りを書いていただいています。紹介したメッセージのように子どもたちの頑張りが見えるコメントがたくさんでした。忙しい中、ご協力していただき感謝します。6年生がふりかえりに「一日だけどゲームをやらずに過ごせたのでよかった」と書いていました。自分の生活を見直そうと頑張っている姿が伝わって嬉しく思います。目標を決めて「頑張ってみよう」と意欲をもって取り組む力を身に付けることは、大事な生きる力だと考えます。1月24日（金）に行われた久留米市地域学校協議会の会長会でも、各校区でスローメディアの取組の大切さが語られました。2月は10日（月）～16日（日）の一週間です。生活リズムを整える機会だと思って取組をお願いします。

## ～3学期も様々な体験活動を通して、心・体・頭を鍛えていきます～

【花の露を見学する3・4年生】

【城島小と合同で民謡にトライした4年生】



3・4年生は総合的な学習の時間で日本有数の酒処である城島地域の酒造りを調べています。実際にお酒を造っている酒蔵に見学に行ったり、酒造りの民謡にトライしたりと地域の伝統文化に親しんでいます。ふるさとの自慢を感じてほしいと思います。



【足踏み脱穀機】

【自動縄編み機】

【わらしやぎ機】

【とうみ】

【石臼】

3・4・5年生で昔の農機具体験をしました。稲を収穫して脱穀し、精米して米粉を作り団子にして食べるまでの過程を昔はどのようにしていたかを体験を通して学びました。全てが手作業で進んでいくことを体験し楽しく学んでいました。学習後に団子を使ったぜんざいときなこ団子を食べたのが一番の思い出に残ったかもしれません。

## ～鬼は一外！ 福は一内！ 全校で心の悪い鬼を退治しました～



2月3日（月）全校朝会で「心の中の悪い鬼を今日は豆まきをして退治し、幸せの福いっぱいの下田小にしよう。」と節分の話をしました。

全校朝会の後、全校児童で豆まきをしました。赤鬼と青鬼が登場して、みんなで鬼退治をしています。明日からの立春を迎え、笑顔いっぱい、福いっぱいの下田小になることと思います。

鬼の迫力があまりすぎて泣き出す子も・・・